

特定非営利活動法人 SalamtA

第3回通常総会 議事録

開催日時：2021年7月18日 13：10～13：35

開催場所：児童福祉施設 福音寮

出席：野原 井上 内藤 小山 吉田 佐藤 塩野谷 中山

委任状：尾西 佐藤匠司 遠藤 丹羽 嘉藤 市川

欠席 佐々木

総議決権数 16票

出席議決件数 9票 委任状議決件数 6票

以上をもって定款第4章22条により本総会は成立する

議長：野原

議事録作成人：内藤

議事録署名人：井上 吉田

議題

第一号議案 2020年度事業報告の件

→総議決権数 15票中 賛成 15票

よって本議案を可決します。

第二号議案 2020年度決算報告の件

井上理事より「1,531,751円（うち880,000円は研究室の積み立ての寄付）が寄付されました。イレギュラーな年度ですので引き続きの応援をお願いいたします。」

→総議決権数 15票中 賛成 15票

よって本議案を可決します。

第三号議案 2021年度役員（案）承認の件

→総議決権数 15票中 賛成 15票

よって本議案を可決しました。

第四号議案 2021年度事業計画(案)承認の件

→総議決権数 15票中 賛成 15票

よって本議案を可決します。

第五号議案 2021年度予算(案)承認の件

→総議決権数 15票中 賛成 15票

よって本議案を可決します。

1 事業の成果

子どもの主体的活動サポート事業については今年度、コロナウイルスによる感染症対策の為対面での事業開催がむずかしく全面的に中止となった。しかしながら、ZOOM等の活用が始まり、中頃からつながりネット交流事業としては学生たちとミーティングを行いながら、メンバー拡大の相談や広報事業、ネットを使った会議の方法などの相談に乗り支援することができた。

ただし助成金事業についてはこの状況下で運動できる学生団体の募集ができず、本年度は見送りとなったため、中止した。

また計画にあったフィリピン支援地域であるカビテ州にある自治団体との交渉を進めることができた。結果奨学金に関する協定を結び、教育支援事業を進めることができた。しかしながら不安定な情勢下で具体的な支援金を送るところまでは進めることができなかった為、今後継続して実施していく。

2 事業の実施に関する事項

事業費計 0円

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	予定受益対象者人数	事業費(千円)
子どもの主体的活動サポート事業	ワークショップなどを行いフィリピンや海外ボランティアを行う為に必要な勉強会を行う。 →コロナウイルス感染症対策の為中止	実施せず	都内会議スペース	各月5名	一般	なし	0
つながりネット交流事業	それぞれの課題解決の為に学生団体と座談会で親睦を図りお互いの意見交換を行う。	9月、11月 3月	オンライン 開催	各月5名	一般	20名	0
	教育支援を行う団体に対して必要に応じた助成金による支援を行う。 →コロナウイルス感染症対策の為中止	実施せず。	事務所	5名	教育支援を行う団体	なし	0
教育支援事業	フィリピン支援地域の為に現地団体とパートナーシップを結び奨学金やその支援者を増やすため広報や募集活動を行う。	通年	ホームページ等の電子媒体上	2名	フィリピン支援地域の子ども	0名	0

第二号議案 2020年度決算報告の件 資料① 活動計算書

書式第13号 (法第28条関係)

事業報告用

2020年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 SalamatA

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		165,000
正会員受取会費	156,000	0
賛助会員受取会費	9,000	0
学生会員受取会	0	0
2 受取寄附金		1,531,751
受取寄附金	1,531,751	0
施設等受入評価益	0	0
3 受取助成金等		0
受取補助金	0	0
4 事業収益		0
事業収益	0	0
事業収益	0	0
5 その他の収益		8
受取利息		
経常収益計		1,696,759
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 事業支出		0
①教育支援事業	0	0
②子どもの主体的活動サポート事業	0	0
③つながりネット交流事業	0	0
④その他目的を達成するために必要とする事業	0	0
④その他目的を達成するために必要とする事業	0	0
(2) その他経費		0
事務用品費	0	0
旅費交通費	0	0
印刷製本費	0	0
講師謝礼等経費	0	0
事業用備品等	0	0
事業費計		0
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		0
消耗品費	0	0
通信運搬費	0	0
旅費交通費	0	0
減価償却費	0	0
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額【A】-【B】・・・①		1,696,759
【C】 経常外収益		
固定資産売却益		0
過年度損益修正益		0
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
固定資産売却損		0
災害損失		0
過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		1,696,759
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		204,000
次期繰越正味財産額③-④+⑤		1,900,759

第二号議案 2020年度決算報告の件 資料②財産目録

書式第17号(法第28条関係)

2020年度 財産目録

特定非営利活動法人 Salamata

(単位:円)

科目		金額	小計	合計
【A】資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
	手元現金	0	0	0
	郵貯銀行普通預金	1,900,759		
未収金				0
棚卸資産				0
流動資産合計・・・①				1,900,759
2 固定資産				
(1)有形固定資産		0	0	0
(2)無形固定資産		0	0	0
(3)投資その他の資産		0	0	0
固定資産合計・・・②				0
【A】資産合計①+②				1,900,759
【B-1】負債の部				
1 事業費流動負債				
未払金				4350
預り金				0
流動負債合計・・・③				4,350
2 固定負債				
長期借入金				0
固定負債合計・・・④				0
【B-1】負債合計③+④				4,350
【B-2】正味財産合計【A】-【B-1】				1,896,409

書式第15号(法第28条関係)

2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 SalamatA

(単位:円)

		科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部				
1 流動資産				
		現金預金	1,900,759	
		未収金	0	0
		棚卸資産	0	0
		流動資産合計・・・①		1,900,759
2 固定資産				
		(1) 有形固定資産		
		什器備品	0	0
		(2) 無形固定資産		
		ソフトウェア	0	0
		(3) 投資その他の資産		
		長期貸付金	0	0
		固定資産合計・・・②		0
【A】 資産合計 ①+②				1,900,759
【B-1】 負債の部				
1 事業費流動負債				
		未払金	0	4350
		預り金	0	0
		流動負債合計・・・③		4,350
2 固定負債				
		長期借入金	0	0
		固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④				4,350
【B-2】 正味財産の部				
		前期繰越正味財産額		204,000
		当期正味財産増減額		1,696,759
正味財産合計				1,900,759
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】				1,896,409

第二号議案 2020年度決算報告の件 資料④計算書類の注記

書式第16号(法第28条関係)

2020年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 SalamatA

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金

(5) 消費税等の会計処理

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	教育支援事業	子どもの主体的活動サポート事業	つながりネット交流事業	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
役員報酬							
退職給付費用							
福利厚生費							
.....							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
会議費							
旅費交通費							
施設等評価費用							
減価償却費							
印刷製本費							
.....							
その他経費計							
経常費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は1,896,409円ですが、そのうち440,000円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は1,456,409円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
奨学金	0	240,000	0	240,000	桜井氏、大澤氏寄付金
学生活動支援事業費	0	200,000	0	200,000	井上氏
合計	0	440,000	0	440,000	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金						
.....						
合計	0	0	0	0	0	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
貸借対照表計	0	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法

なし

- ・ その他の事業に係る資産の状況

なし